



国土交通省

南陽出張所通信

第198号

平成30年9月25日

【発行者】国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 南陽出張所

〒999-2232 南陽市三間通14 TEL:(0238)43-2011 FAX:(0238)43-2411

ホームページアドレス→ <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/nanyou/>

しかむらぜき

しょうごうぜき

今年も四ヶ村堰・淞郷堰の運用終了

山形県は、全国でも米づくりのさかんなところとして知られています。「水田」という言葉からわかるように、米づくりにはたくさんの水が必要です。

農業用水として最上川の水を取り込むことができるよう、南陽出張所では米沢市にある四ヶ村堰、南陽市にある淞郷堰を運用しています。

両堰とも農業用水の取り入れが終了する9月上旬まで運用を行いました。今年は高温少雨による渇水が続きましたが、堰の運用で無事取水することができ、置賜地域の水稲の作柄は平年並みの見込み（H30.8.31東北農政局発表）となっています。



四ヶ村堰 ▶
9月6日運用終了



南陽市

高畠町



▼淞郷堰
9月11日運用終了



川西町

米沢市

取水堰とは？

取水堰とは、川から水を取るために、川を横断して水をせき止める施設。

▼淞郷堰 全景



取水堰のはたらき

取水堰には、川の水の流れる量を調整するはたきがあります。川の水が少ない時はせき止めて水を貯めて、水田等に用水を送ります。

どちらの堰にも魚が上流へさかのぼり、通過できるようにするための「魚道」が設置されているから水をせき止めても魚は自由に移動できるよ！

昔は、水がこなくて水田に出来ない荒れた土地がたくさんあったんだって。取水堰ができてから、県内各地の農地に水がいきわたるようになったんだよ。

